

記者発表資料

平成29年6月7日
雲仙復興事務所

われん川で MIZCAN。

ミズベリングプロジェクトの一環として「水辺で乾杯(略して MIZCAN)」イベントが全国で開催されます。このイベントは、水辺の楽しさ、美しさ、優雅さ、風流さ、静けさなどを改めて感じ取ってもらう、水辺で何が出来るのか、何が出来そうなのか、具体的なイメージを感じ取ってもらう、今ひとつ躊躇しがちな水辺の活性化に、具体的なアクションを加えよう、と言う趣旨で企画されています。

雲仙復興事務所でも趣旨に賛同し、雲仙普賢岳平成噴火によって被災し、その後復活・整備された「われん川」で、かつての賑わいが戻ることを願い MIZCAN を行います。

日時 平成29年7月7日(金) 18時30分～19時30分

場所 島原市 われん川(われん川大橋(市道橋)と安德大橋(国道251号橋)の間)

地図はこっち↓

その他 参加は自由です。お気に入りの一品を持って集まり下さい。
乾杯前にゴミ拾いを行います。

「ミズベリング・プロジェクト」とは? <https://mizcan.mizbering.jp/>

国土交通省では、かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を創造していくため、水辺に対する社会の関心を高め、様々な立場からの参画を得るための取組。2014年3月スタート。



問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 雲仙復興事務所

(0957)64-4171(代表)

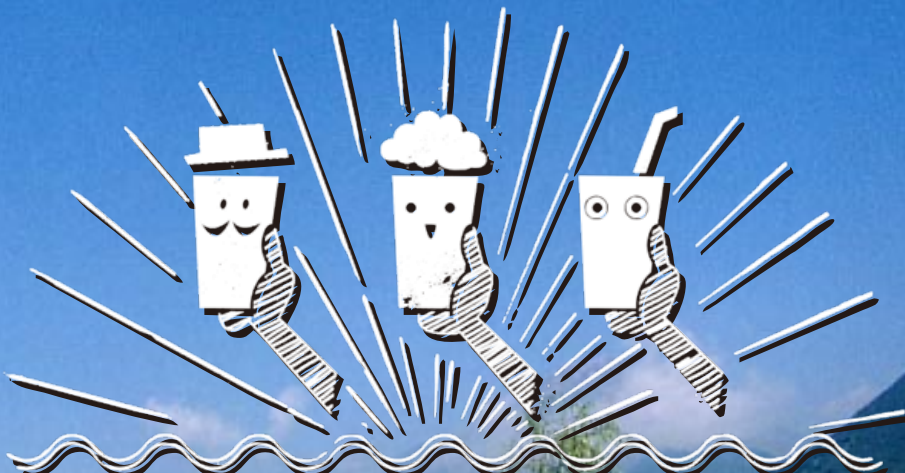
調査課長 光武 久修(内351)

ホームページアドレス:<http://www.qsr.mlit.go.jp/unzen/>



MIZBERING

1万人がタナバタイムに乾杯すれば日本の水辺はちょっといい感じ!



MIZBERING FRIDAY

#MIZCAN 2017

今年の水辺でフライデー!

＼お気に入りの一品を持って集まろう!／

われん川で乾杯

2017年 7月 7日 午後 7時 7分

※乾杯前にゴミ拾いをします

集合 18:30
解散 19:30



地図はこちらから

場所：われん川大橋（市道橋）と
安徳大橋（国道251号橋）の間



問い合わせ 国土交通省 雲仙復興事務所 調査課 ☎0957-64-4171



最も身近ないつもの水辺を創造的にイメージする人が増えると知らなかった地域の魅力がきっと見つかる。

この計画は、そこにある水辺を粹に静かに楽しんでみる風流な実験です。水辺に数人が集い、日常の風景を少し変えてみるシンプルなプログラムです。夏の夕暮れの水辺に人が集うと、どんな感じがするかをシェアしてみましょう。

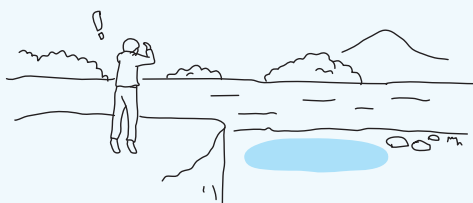
今年のテーマは風景創造力。

何も作らなくていい、
何もない水辺であなたが楽しめば、それだけで新しい風景が生まれる。

水辺で乾杯 アクション 5カ条

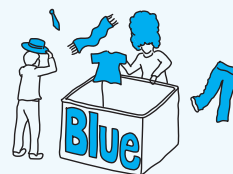
1

事前に水辺を感じられる、
それっぽい場所を選んでおきましょう。



2

青い物を身につけるなどの粹な趣向が
それなりの一体感を作ります。



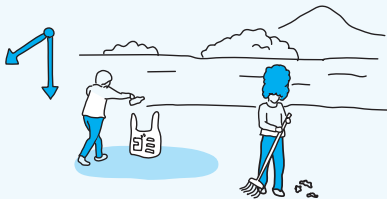
3

お気に入りの一品を持って水辺に集まる
不思議な感じを味わいましょう。



4

長居はせず滞在は30分程度として、
原状回復し速やかに退去しましょう。



5

そのまま帰るのは淋しいので、
場所を変えて飲むのもいいでしょう。



乾杯写真を投稿して全国とつながりましょう。
当日、WEBサイトでみなさんの乾杯の写真が投稿できます。

<https://mizcan.mizbering.jp/>



当時刻、天候が不安定な場所もあります。水辺は特に注意が必要です。当日の乾杯を完全無事故で乗り切る配慮をお願いいたします。

水辺を楽しむ 大人のマナー

- ① 酔わない 飲むのはいいが1杯まで、酔っ払うのはこのあとで。
- ② 見えない 7時は暗いよ。荷物に注意。足元注意。
- ③ 落ちない そんな時間に川に入っちゃ絶対いけません。
- ④ 騒がない 大声出したりしちゃいけません。
- ⑤ 濡れない お天気を気にしよう。降りそうだったら即解散。



ミズベリング・プロジェクトとは

かつての賑わいを失ってしまった日本の水辺の新しい活用の可能性を、創造していくプロジェクトです。

ミズベリングは「水辺+RING(輪)」、「水辺+R(リノベーション)+ING(進行形)」の造語。水辺に興味を持つ市民や企業、そして行政が三位一体となって、水辺とまちが一体となった美しい景観と、新しい賑わいを生み出すムーブメントを、つぎつぎと起こしていきます。